

ESA/CES : クラスタ化アプライアンスをエンドポイント用AMPに登録する手順

内容

[概要](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[ステップ1 : ログインし、ESA/CESの\[AMP\]ページに移動します。](#)

[ステップ2 : 設定モードを変更します。](#)

[ステップ3 : マシンオーバーライドモードに切り替えます。](#)

[手順4 : マシン設定のエンドポイント用AMPに登録します。](#)

[ステップ5 : クラスタモードに切り替えます。](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、クラスタ化設定環境のCisco Eメールセキュリティアプライアンス (ESA)/クラウドEメールセキュリティ(CES)アプライアンスをエンドポイント用Advanced Malware Protection(AMP)に登録する手順について説明します。

問題

注 : このドキュメントは、ESA/CES AsyncOS 11.1で作成されました。ESA/CESのドキュメントの詳細については、ユーザガイドおよびドキュメントを参照して[ください](#)。

[Security Services] > [File Reputation and Analysis]ページのGUIからESA/CESクラスタをエンドポイント用AMPに登録しようとすると、**[Register Appliance with AMP for Endpoints]**ボタンがグレー表示され、登録を完了できません。

次の図に示します。



解決方法


ESA/CESアプライアンスをクラスタ構成でエンドポイント用AMPに登録するには、マシンレベルの上書きでこの処理を行う必要があります。これは、クラスタ内の各マシンに対して、個別の上書き設定が優先されることを意味します。

次の手順を実行します。

ステップ1：ログインし、ESA/CESの[AMP]ページに移動します。

[セキュリティサービス] > [ファイルレピュテーションと分析]に移動し、現在の設定モードを確認します。これは、指定された出力のMode - Clusterによって示されます。

File Reputation and Analysis



Mode - Cluster: AMPTEST  Change Mode... ▼

> Centralized Management Options

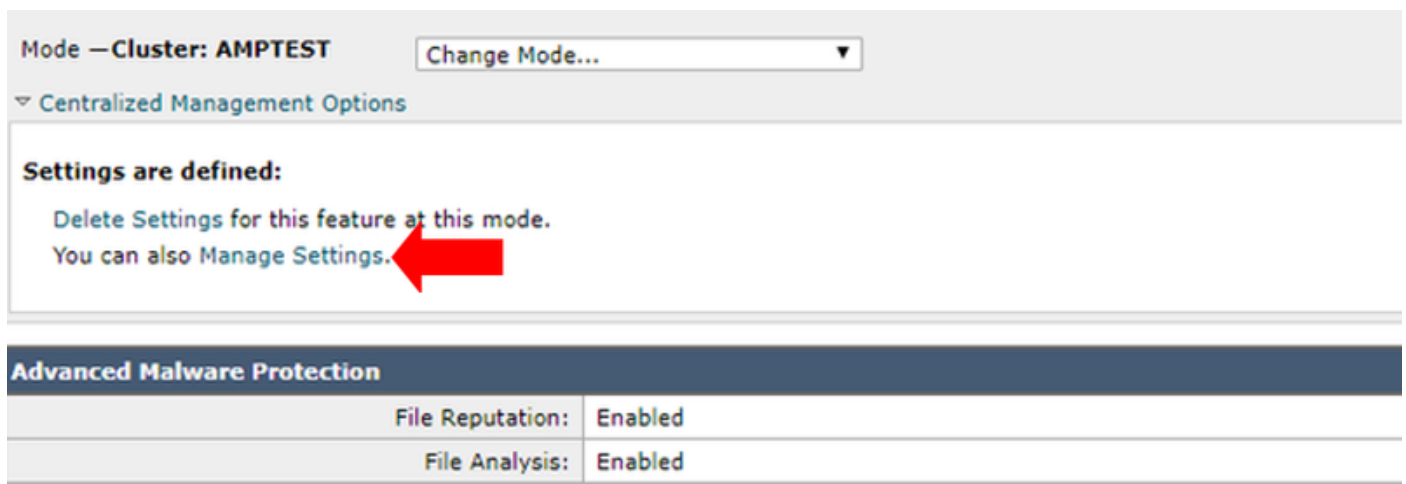
Advanced Malware Protection	
File Reputation:	Enabled
File Analysis:	Enabled

[Edit Global Settings...](#)

[Click here to group or view appliances for File Analysis reporting.](#)

ステップ2：設定モードを変更します。

[Centralized Management Options] > [Manage Settings]をクリックします。




Mode - Cluster: AMPTEST ▼

▼ Centralized Management Options

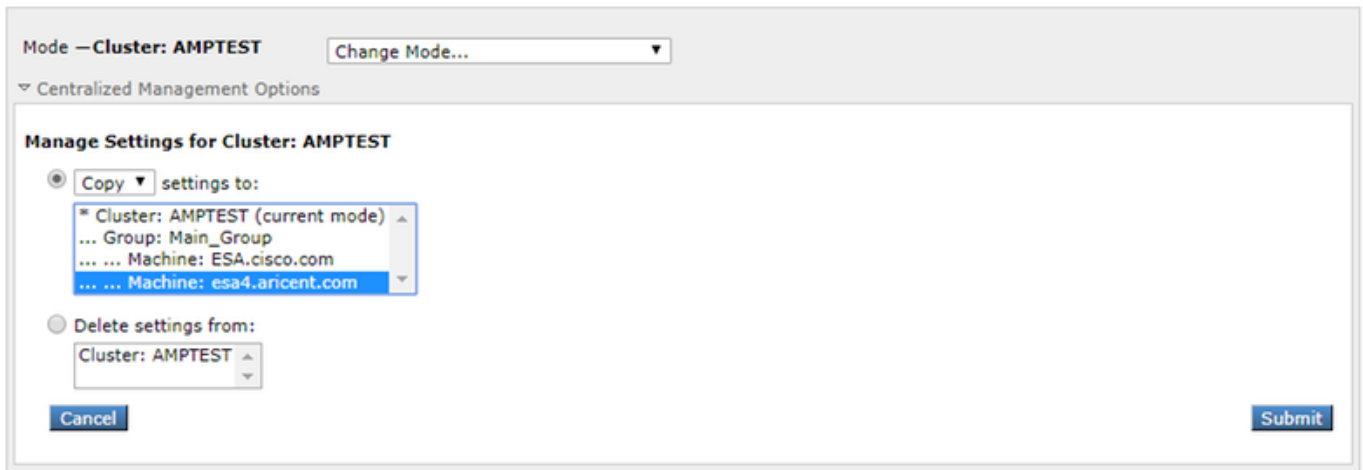
Settings are defined:

Delete Settings for this feature at this mode.

You can also [Manage Settings.](#) 

Advanced Malware Protection	
File Reputation:	Enabled
File Analysis:	Enabled

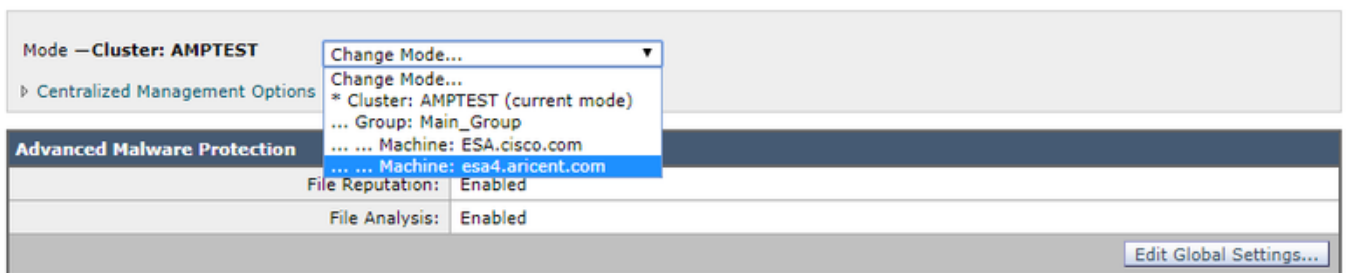
[Manage Settings]で、クラスターからログインしたそれぞれのマシンに構成をコピーします。選択したら、変更を送信して確定します。



ステップ3 : マシンオーバーライドモードに切り替えます。

[Change Mode...]ドロップダウンをクリックし、設定するオーバーライド付きのマシンを選択します。

File Reputation and Analysis



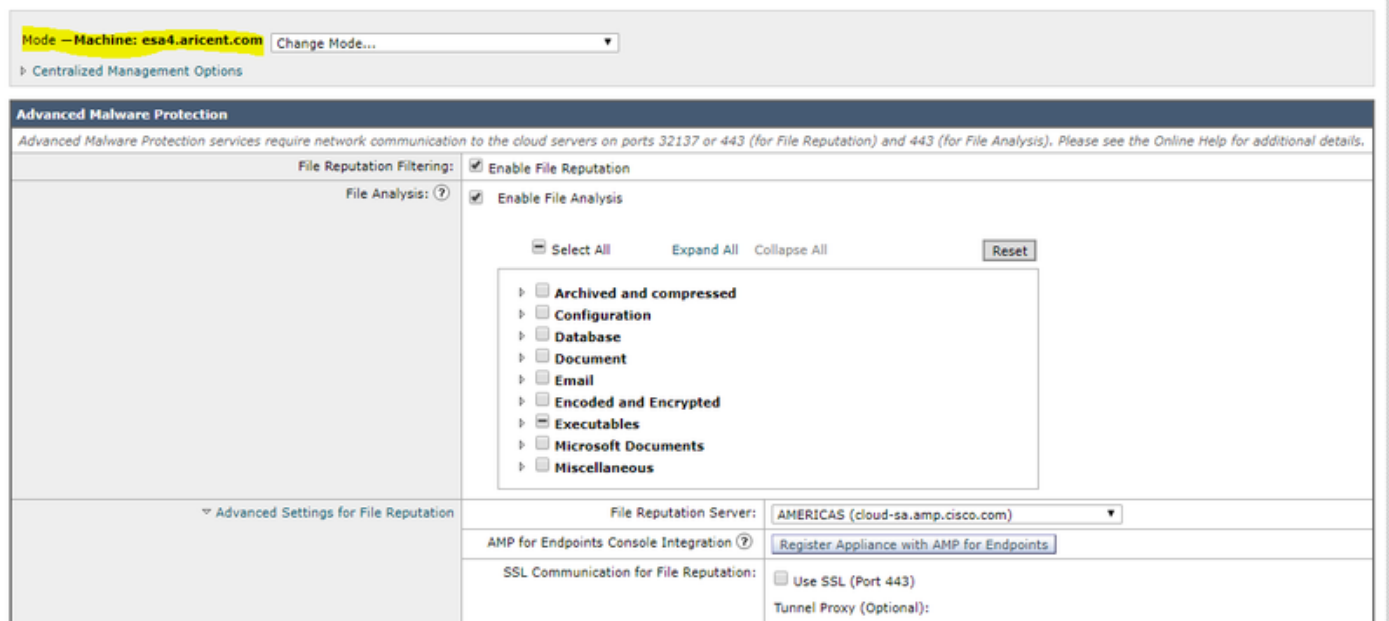
[Click here to group or view appliances for File Analysis reporting.](#)

手順4 : マシン設定のエンドポイント用AMPを登録します。

設定モードをマシンに切り替えた後 : <マシン名>。

[グローバル設定の編集...]をクリックします。次に、[ファイル解析]コンポーネントの[詳細設定]を展開します。

[Register Appliance with AMP for Endpoints]ボタンをクリックして、登録を完了します。



クラスタ内の残りのマシンで手順1 ~ 4を繰り返し、エンドポイント用AMPに登録します。

警告：不具合IDの影響を受けるESA/CESソフトウェアのバージョン：[CSCvp23281](#)は、不具合の回避策に記載されているように、ステップ5をスキップする必要があります。

ステップ5：クラスタモードに切り替えます。

各マシンがエンドポイント用AMPに登録された後、[Centralized Management Options] > [Manage Settings]でファイルレピュテーションと分析のマシンレベルの上書きを削除し、モードをクラスタに戻します。クラスタリングが正常に動作するには、すべてのデバイス設定が一致している必要があります。[Register Appliance with AMP for Endpoints]ボタンは引き続きグレー表示され、クラスタモードでは使用できません。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)
- [エンドポイント向けCisco AMP – ドキュメントポータル](#)
- [CiscoクラウドEメールセキュリティ – エンドユーザガイド](#)
- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス：エンドユーザ ガイド](#)